

## 7. セキュリティ対策

## 7. セキュリティ対策

NACCS では、以下のようなセキュリティ対策を講じる。

### 7.1 NACCS センターハード

以下の対策により NACCS センターハードの信頼性を向上させる。

- (1) NACCS センターサーバを二重化以上の構成とする。NACCS センター機器やネットワーク機器が被災した場合や故障が発生した場合に、バックアップセンターに切り替えを行うことでオンライン運転を再開する。
  - ① **パッケージソフト利用者におけるバックアップセンターへの切替方法**
    - ・バックアップセンターへの切り替えは NACCS センター側で行うため、利用者は切り替えを意識する必要はない。
  - ② **自社システム利用者におけるバックアップセンターへの切替方法**
    - ・SMTP 双方向及び SMTP/POP3 処理方式においては、バックアップセンターへの切り替えは NACCS センター側で行うため、利用者は切り替えを意識する必要はない。ただし、NACCS センターが提供する DNS サーバを使用せず、IP アドレスを直接指定して NACCS と接続している利用者は、NACCS センター側メールサーバアドレスをバックアップセンター宛のアドレスに切り替える。
    - ・ebMS 処理方式においても、バックアップセンターへの切り替えは NACCS センター側で行うため、利用者は切り替えを意識する必要はない。
- (2) NACCS センター設備を設置する建物は、無停電電源装置及び自家発電装置を備えて連続運転を可能とする。